



shaping your dreams

第105期 上半期のご報告

2016年12月1日～2017年5月31日

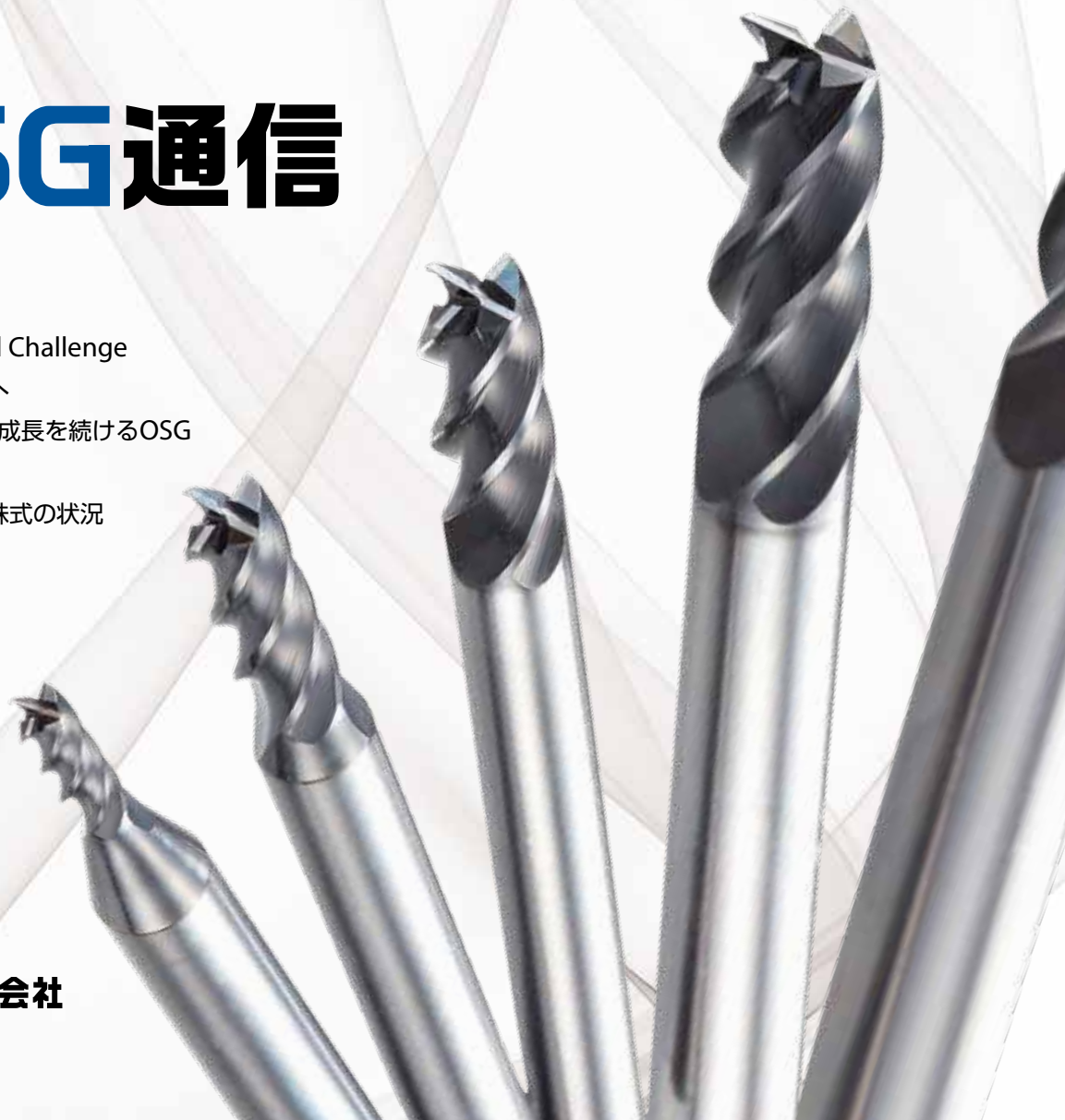
OSG通信

CONTENTS

- 1 | OSG Global Challenge
- 3 | 株主の皆様へ
- 6 | 特集:世界で成長を続けるOSG
- 7 | 財務データ
- 10 | 会社概要 / 株式の状況

オーエスジー株式会社

証券コード 6136



THE NEXT STAGE 17

[2017年11月期～2020年11月期中期経営計画]

当社グループでは、中期経営計画「The Next Stage 17」のもと、お客様に最適な工具・加工方法を提案することで、世界トップの穴加工用切削工具メーカーを目指します。

基本戦略

大手ユーザー戦略

- 自動車産業に注力
- 航空機産業を自動車産業に次ぐ柱とする
- 成長分野の新規大手ユーザー開拓

How?

常にユーザーに寄り添いニーズにあった工具と加工方法を提案する。

- 納期対応力とコスト競争力の両立
- テクニカルセンターの拡充
- M&A（買収企業とのシナジー最大化）

カタログ品戦略

- 一般機械加工業や金型産業など、世界中のより多くのお客様へ

How?

コストパフォーマンスに優れた工具をタイムリーに提供し、お客様の生産性向上に貢献する。

- 超硬のラインナップ拡充
- 流通組織 A-Club を世界中で展開
- 在庫政策と物流体制のさらなる強化

中期目標
2020年11月期

長期ビジョン

世界トップの
穴加工用切削工具
メーカー

売上高 **1,500**億円

主力製品の世界シェア **No.1**

〈タップ、エンドミル、ドリル、転造工具〉

営業利益 **300**億円

営業利益率 **20%**

営業利益率20%に向けて

量産効果

- 地域セグメント別Aブランドのマーケティング
- 新生産管理システムの導入

高付加価値化

- 最先端コーティング品の採用
- 徹底した顧客ニーズへの対応

グループ内のシナジー強化

- コア技術の迅速な世界展開
- グループ製品のグローバル販売

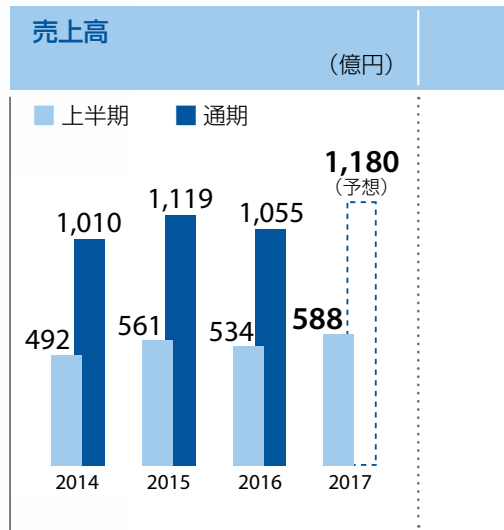
shaping your dreams

お客様の夢をカタチに

営業利益20%に向けて
量産効果の最大化と、
製品の高付加価値化に
取り組めます

代表取締役社長 兼 CEO 石川 則男

財務
ハイライト



当期(2016年12月1日～2017年5月31日)の 経営環境と業績について教えてください。

Question 1

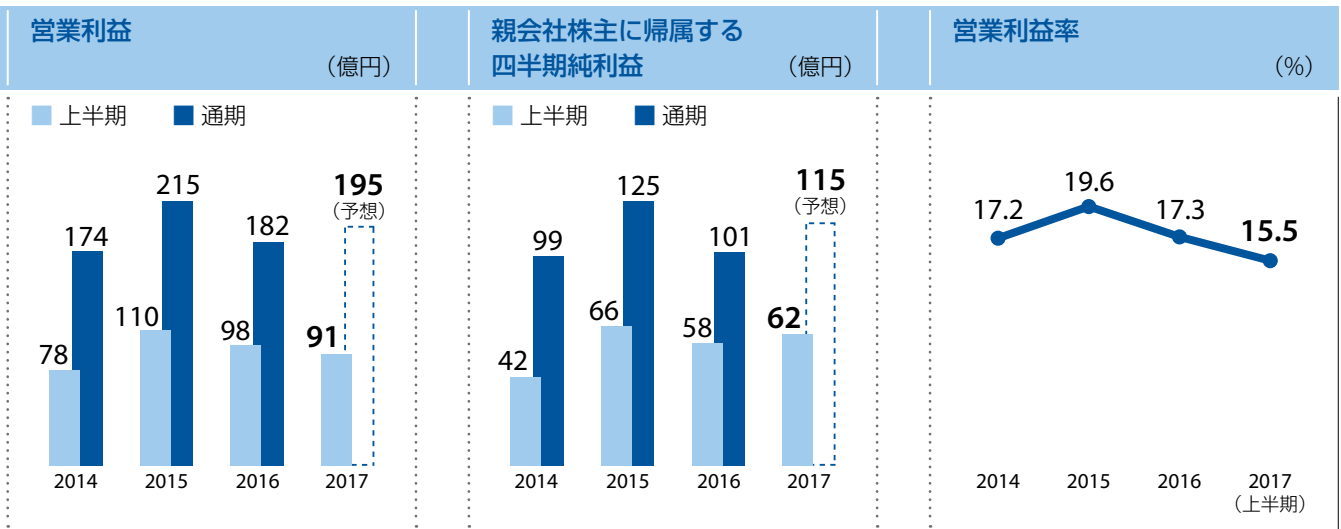
当社を取り巻く世界経済は、一部に弱さが見られましたが全体としては緩やかな回復基調となりました。国内経済は、個人消費の低迷は続いているものの、自動車、半導体、ロボットの生産及び設備投資に支えられ、一定の成長を維持しました。当社グループにおいては、販売網や物流拠点の拡充を図るとともに、超硬製品の生産能力の増強及びタップ製造の自動化に努めております。

以上の結果、売上高は588億1千3百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は91億2千1百万円(同7.3%減)、経常利益は91億8千7百万円(同2.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は62億2千9百万円(同7.1%増)となりました。海外売上高比率は57.5%(前期55.3%)と増加しました。

中期経営計画「The Next Stage 17」の 進捗状況について説明いただけますか。

Question 2

当社は2017年度から2020年度を対象とした中期経営計画「The Next Stage 17」を策定しました。その基本戦略として、お客様の加工ニーズをくみ取り最適な工具と加工方法を提案する「大手ユーザー戦略」と、販売しやすい魅力的な製品を取り揃えお客様の生産性向上に貢献する「カタログ品戦略」を掲げています。当期は、近年M&Aを行った会社とのシナジー効果もあり、売上は順調に拡大しています。また、生産性の向上によりコスト競争力をさらに強化し、利益率向上に努めております。2020年の目標達成に向けて、コア技術の迅速な世界展開、最先端のコーティング品の開発などの施策を実行しております。



では、通期の業績見通しについては、 どのようにお考えですか。

Question 3

世界経済は依然不透明な状況が続くと思いますが、自動車や航空機の生産活動は引き続き高い水準を維持するとみております。このような中、魅力あるAブランド製品のさらなるラインナップ拡大と拡販に一層注力します。また、最大の顧客産業であり今後も成長が期待できる自動車産業では、引き続き受注力の強化を図るほか、第二の成長の柱として位置付け、売上高を圧倒的に伸ばす必要がある航空機産業では、当社が優位性をもつダイヤモンドコーティング工具など難易度の高い加工に適応した高精度かつ高能率な製品を提案、拡販してまいります。

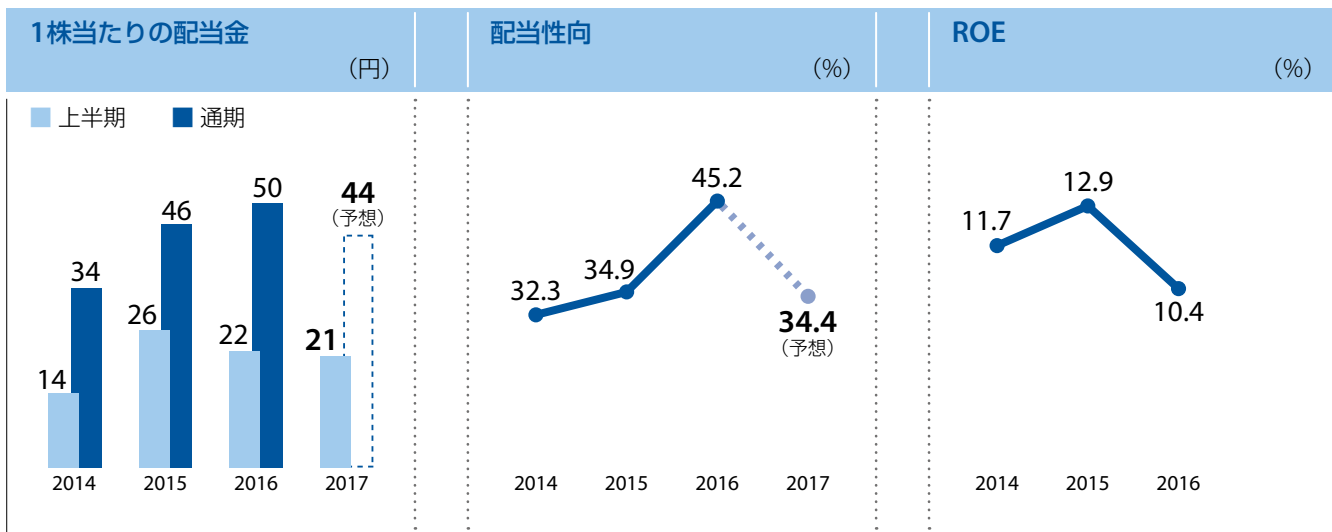
このような活動により、当期の連結業績は、売上高1,180億円、営業利益195億円、経常利益190億円、親会社株主に帰属する当期純利益115億円を計画しています。

株主の皆様へメッセージをお願いします。

Question 4

当社は株主の皆様への利益配分を重要な経営課題の1つとして認識しており、連結ベースでの配当性向30%以上を目処として、キャッシュ・フローや財務状況などを総合的に勘案して配当を実施させていただくことを基本方針としております。当第2四半期末の中間配当は、上半期の経営成績を踏まえ、1株あたり21円とさせていただきました。年間配当は、中間と合わせて1株あたり44円を予定しております。

今後も、当社の強みである高い技術力、お客様への提案力と対応力、世界33カ国に展開するグローバルネットワークを活かし、世界中のお客様の夢をカタチにすることで、世界トップの穴加工用切削工具メーカーを目指してまいります。株主の皆様には今後とも変わらぬご支援とご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



世界で成長を続けるOSG

世界トップの穴加工用切削工具メーカーを目指して

Close up!

アフリカ

アフリカ市場に初進出

オーエスジーは「地球会社」という企業理念の下、これまで世界中に販路・製造拠点の拡大を進めてまいりました。昨年11月にSomta Tools (Pty) Ltd (南アフリカ共和国)をグループ傘下とすることにより、世界5大陸のうち、オーエスジーとして最後の大陸となるアフリカに本格的に進出することとなりました。南アフリカ共和国は、南部アフリカ開発共同体 (SADC) に加盟しており、今後の経済成長を見込んでおります。オーエスジーグループの営業・技術・製造部門が一体となり、南アフリカ共和国およびその周辺国の製造業に貢献し、アフリカの成長の一助となるよう取り組んでまいります。



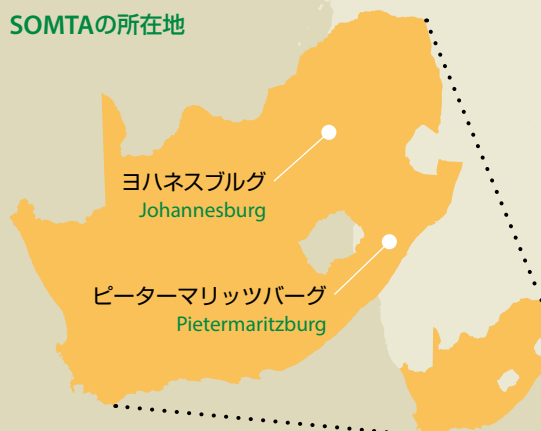
SOMTAグループ会社化の記念式典の様子



SOMTAの会社概要

会社名	Somta Tools (Pty) Ltd
所在地	
本社工場	ピーターマリッツバーグ
営業拠点及び在庫センター	ヨハネスブルグ
設立	1954年
資本金	58百万 ZAR
従業員数	360名

SOMTAの所在地



財務データ

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前期末 16年11月30日現在	当期末 17年5月31日現在	増減額
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	16,555	16,812	257
定期預金	1,448	1,436	△12
受取手形及び売掛金	20,758	22,908	2,150
棚卸資産	31,691	33,157	1,465
繰延税金資産	1,926	1,603	△322
その他	2,980	1,999	△981
貸倒引当金	△191	△202	△10
流動資産合計	75,168	77,715	2,546
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物	18,588	20,031	1,442
機械装置及び運搬具	28,877	29,425	548
工具、器具及び備品	2,077	2,191	113
土地	14,830	14,807	△22
建設仮勘定	2,019	2,008	△10
その他	1	1	△0
有形固定資産合計	66,395	68,466	2,071
無形固定資産			
のれん	2,658	3,919	1,260
その他	829	828	△1
無形固定資産合計	3,488	4,747	1,259
投資その他の資産			
投資有価証券	6,633	6,414	△218
出資金	1,562	373	△1,189
その他	3,285	3,062	△222
貸倒引当金	△452	△403	49
投資その他の資産合計	11,028	9,446	△1,582
固定資産合計	80,912	82,661	1,748
資産合計	156,081	160,376	4,295

(単位:百万円)

	前期末 16年11月30日現在	当期末 17年5月31日現在	増減額
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	4,618	4,639	21
短期借入金	8,000	6,326	△1,673
1年内返済予定の 長期借入金	491	409	△82
未払費用	6,365	6,545	180
未払法人税等	1,436	2,398	961
その他	4,560	2,960	△1,599
流動負債合計	25,474	23,281	△2,193
固定負債			
転換社債型 新株予約権付社債	14,850	14,790	△60
長期借入金	10,163	10,980	817
繰延税金負債	1,350	1,274	△76
その他	1,183	1,397	213
固定負債合計	27,547	28,441	894
負債合計	53,021	51,723	△1,298
純資産の部			
株主資本			
資本金	10,404	10,404	—
資本剰余金	12,090	11,996	△94
利益剰余金	81,840	85,545	3,704
自己株式	△10,967	△10,903	63
株主資本合計	93,368	97,043	3,674
その他の包括利益累計額			
その他有価証券 評価差額金	2,267	2,672	404
繰延ヘッジ損益	△0	△0	0
為替換算調整勘定	△3,419	△2,806	613
その他の包括利益 累計額合計	△1,152	△134	1,018
新株予約権	13	13	—
非支配株主持分	10,829	11,731	901
純資産合計	103,059	108,653	5,593
負債純資産合計	156,081	160,376	4,295

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前上半期 15年12月1日～ 16年5月31日	当上半期 16年12月1日～ 17年5月31日	増減額
売上高	53,484	58,813	5,328
売上原価	29,666	34,336	4,670
売上総利益	23,817	24,476	658
販売費及び一般管理費	13,982	15,354	1,372
営業利益	9,835	9,121	△713
営業外収益			
受取利息及び配当金	137	128	△9
為替差益	—	133	133
その他	436	387	△49
営業外収益合計	574	649	75
営業外費用			
支払利息	66	60	△6
売上割引	340	351	10
為替差損	354	—	△354
その他	185	171	△13
営業外費用合計	947	584	△363
経常利益	9,462	9,187	△274
特別利益			
固定資産売却益	—	315	315
特別利益合計	—	315	315
税金等調整前 当期純利益	9,462	9,502	40
法人税、住民税及び 事業税	2,707	2,899	191
法人税等調整額	299	16	△283
法人税等合計	3,007	2,915	△92
四半期純利益	6,454	6,587	132
非支配株主に帰属する 四半期純利益	638	358	△280
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,816	6,229	413
1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	62.52	69.19	6.67

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前上半期 15年12月1日～ 16年5月31日	当上半期 16年12月1日～ 17年5月31日	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	7,742	9,207	1,465
投資活動による キャッシュ・フロー	△9,416	△5,030	4,385
財務活動による キャッシュ・フロー	188	△4,383	△4,572
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△1,597	77	1,674
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△3,081	△128	2,953
現金及び現金同等物の 期首残高	19,402	16,555	△2,847
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	357	300	△57
非連結子会社との 合併に伴う現金及び 現金同等物の増加額	—	84	84
現金及び現金同等物の 四半期末残高	16,678	16,812	134

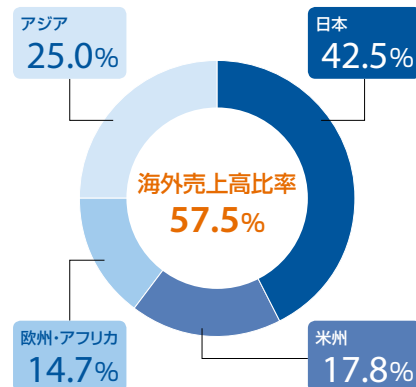
連結セグメント情報

製品別売上高

(単位:百万円)

	前上半期 15年12月1日～ 16年5月31日	当上半期 16年12月1日～ 17年5月31日	増減額
精密工具			
切削工具			
ねじ切り工具	17,037	18,472	1,435
ミーリングカッター	12,591	13,453	861
その他切削工具	13,465	15,441	1,975
切削工具合計	43,095	47,367	4,272
転造工具	4,737	5,043	306
測定工具	711	767	55
精密工具合計	48,544	53,178	4,634
その他	4,940	5,634	694
合計	53,484	58,813	5,328

地域別売上構成比



所在地別セグメント業績

(単位:百万円)

	前上半期 15年12月1日～ 16年5月31日	当上半期 16年12月1日～ 17年5月31日	増減額	当期の営業概況
日本				
売上高	33,106	34,419	1,312	主要ユーザーである自動車関連産業向けを中心に需要は堅調に推移し、前年同期と比較して増収となった一方、円高進行に起因する輸出採算性の低下の影響等により営業利益は減少しました。
営業利益	5,005	4,989	△16	
営業利益率	15.1%	14.5%		
米州				
売上高	9,870	10,524	653	主要市場の北米では、航空機関連産業向けを中心に需要は堅調に推移しました。売上高、営業利益ともに前年同期と比較して増加しました。
営業利益	1,370	1,473	102	
営業利益率	13.9%	14.0%		
欧州・アフリカ				
売上高	6,418	8,803	2,384	自動車、航空機産業向けが好調で業績は堅調に推移しました。相対的にシェアの低い当地域では営業力の強化に注力しております。
営業利益	669	665	△4	
営業利益率	10.4%	7.6%		
アジア				
売上高	13,946	15,285	1,338	自動車産業向け需要が堅調に推移し、前年同期と比較して増収となりました。一方で、韓国での一時金計上の影響により、アジアセグメント全体の営業利益は減少しました。
営業利益	2,440	2,090	△350	
営業利益率	17.5%	13.7%		

会社概要 / 株式の状況

会社概要

商号 オーエスジー株式会社
OSG Corporation

本社 愛知県豊川市本野ヶ原三丁目22番地

設立 1938年3月26日

資本金 104億4千万円

従業員 連結6,589名 単独1,827名

事業内容 切削工具・転造工具・測定工具・工作機械・
機械部品の製造販売、工具の輸入販売

役員 (2017年5月31日現在)

代表取締役社長兼CEO
(最高経営責任者) 石川 則男

常務取締役 園部 幸司

常務取締役 遠藤 徹

常務取締役 大沢 伸朗

常務取締役 早坂 哲朗

常務取締役 大沢 二郎

常務取締役 吉崎 壽高

常務取締役 大沢 秀朗

取締役(常勤監査等委員) 大沢 吾平

取締役(監査等委員) 中川 威雄*

取締役(監査等委員) 大森 宏幸*

取締役(監査等委員) 加藤 晃司

取締役(監査等委員) 小野 喬四朗*

取締役(監査等委員) 榊 佳之*

上席執行役員 鄭 台一

上席執行役員 竹生 光志

上席執行役員 マイク グランサム

上席執行役員 彦坂 光義

上席執行役員 米田 能崇

執行役員 小池 和正

執行役員 大野 博巳

執行役員 ジェフリー テナント

執行役員 澤田 和久

執行役員 富吉 剛弘

執行役員 久留 俊弘

執行役員 鈴木 康司

*取締役のうち、中川威雄、大森宏幸、小野喬四朗、榊佳之の各氏は社外取締役であります。

株式の状況

発行可能株式総数

200,000,000株

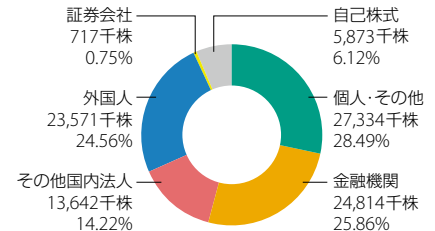
発行済株式総数

95,955,226株

株主総数

8,062名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	所有株式数(千株)	所有株式数比率(%)
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	5,695	6.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,234	3.59
オーエスジーエージェンツ会	3,034	3.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,034	3.37
オーエスジー持株会	2,449	2.72
公益財団法人大澤科学技術振興財団	2,273	2.52
野村信託銀行株式会社(投信口)	2,250	2.50
株式会社三井住友銀行	2,100	2.33
トヨタ自動車株式会社	2,100	2.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,751	1.94

(注) 1. 所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 上記以外に自己株式5,873千株があります。
3. 所有株式数比率は自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度 毎年12月1日から翌年11月30日まで

定時株主総会 毎年2月開催

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年11月30日
中間配当 毎年5月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告方法 電子公告によります。ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載いたします。

http://www.osg.co.jp/about_us/ir/kessan/

単元株式数 100株

上場金融商品取引所 東京・名古屋両取引所

証券コード 6136

OSG Today!

Aブランドラインナップを拡充

すべてのユーザーのために、
さらなる高能率な加工を提供していきます

昨年の秋に、大幅に拡充されたOSGのAブランドを世界中のお客様へお届けするために、さらなるラインナップをご用意いたしました。

AE-VMSはラジアスタイプ追加により、幅広い加工形状が対応可能に、ADOは454サイズを新たにご用意いたしました。多様な加工、多彩な穴サイズに対応出来るよう、製品を取り揃えています。

今後も世界のニーズに応えるべく、お客様の情報をいち早くキャッチし、Aブランドは進化・成長し続けます。

The Tooling Master Class
モノづくりのプライド

The A Brand

ADO



AE-VMS



いつでもカタログを見られる!

さらなる使いやすさを追求し、
OSGアプリをリニューアルいたしました

スマートフォンやタブレットを使用していつでも簡単に、カタログをめくる感覚で製品情報を閲覧することが出来ます。最新の製品カタログをいち早くお届けするとともに、お求めのサイズや形状などを入力するだけでお探しの製品をスピーディーに検索できます。アプリならではのコンテンツも充実していますので、ぜひご利用ください。

これからも、さらに利便性を高め、コンテンツの充実に向けてまいります。



PRO カタログ



アプリ画面



オーエスジー株式会社

〒442-8543 愛知県豊川市本野ケ原3-22
TEL:0533-82-1111 FAX:0533-82-1131
<http://www.osg.co.jp/>

